

## 指導計画

時	○学習内容 「主発問」 ・学習活動 学習問題	◇指導上の留意点	振り返りの視点	備考
1 ・ 2	○カカオについて自分の経験を想起する 「身の回りのカカオ豆からできている商品（チョコレート、フラペチーノなど）を挙げよう」  「カカオ豆を実際に触ってみよう」 ・カカオの豆を実際に麺棒でたたいたり、皮をむいたりなどして、チョコレートに近づけてみる	◇日本で売っているカカオ豆を実際に触る  ◇動画「チョコレートができるまで」をみたり、インターネットや本で調べたりして、カカオ豆が身近にあることを実感できるようにする	カカオ豆を触ってみて感じたこと	※現地とつながる時間を定期的に決めておく ※3～4人ずつでグループ編成
3	○アイスブレイク 「アジア随一のカカオ生産国、インドネシアについて知ろう」 ・インドネシアについてのスライドや映像を見る ・インドネシア語で挨拶する ・インドネシア語でゲームをする			
4 ・ 5	○バリ島の暮らしを知る ・バリ島の人々がどんな暮らしをしているのか知る ・バリ島の環境問題について知る  ○バリ島の暮らしについて質問をする ・グループで質問したいことを相談し、代表者が英語で質問する	◇バリ島の観光業と農業についての資料、世界の気候変動についての資料を用意しておく	バリ島の人々はどのような暮らしをしていましたか (日本との違い・共通点)	
6 ・ 7	○カカオ農家の訪問と収穫体験 「カカオ農家の実際の様子を知ろう」 ・ARと動画を使って、カカオ農家を疑似訪問し、体験学習を行う	◇農家の方に動画で撮ってもらったものを共有する  ◇ARを児童タブレットで開けるように準備しておく  ◇ARが見ている動画とリンクして、疑似体験になるようにする	新しい発見はありましたか	
8 ・ 9	○問題発見場面 「バリからのメッセージを受け取り、カカオ農家の現状とその問題を知ろう」	◇カカオ 2050年問題についての資料を用意しておく  ◇意味が分からないときの	どのような問題をあなたは考えてみたい	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カカオ農家にとっての気候変動の問題やフェアトレードに関わる問題について知る</li> <li>・カカオ農家の人々の願いを知る</li> </ul>	<p>ために、DeepL などの翻訳ソフトを準備しておく</p>	<p>ですか</p>	
10 ・ 11	<p>○カカオ農家の人々にインタビューする準備をする</p> <p>「カカオ農家の方が抱える課題を解決するために、さらに知りたいことを質問しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで質問したいことを相談しながらまとめる</li> </ul>	<p>◇日本語から英語にする場合は、簡単な日本語にするよう声をかける</p> <p>※英語科と連携</p> <p>※国語科と連携</p>		<p>※人権配慮のため、事前にタイガーモブ(株)に児童から出た質問を確認してもらう</p>
12 ・ 13	<p>○カカオ農家の方に Zoom でインタビューをする</p> <p>「実際にインタビューをしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューを通して、農家の方のカカオ豆への誇りに気づき、品質の高いカカオを栽培することに向けての課題（気候変動、価格等）に問題意識をもつ</li> </ul>	<p>※英語科と連携</p>	<p>新たに気づいた問題はありましたか</p> <p>深めたいことはありますか</p>	
14 ・ 15	<p>○バリ島のカカオを使ったクラウドファンディングを行い、寄付活動についても学ぶ</p> <p>「バリ島で活動しているタイガーモブ株式会社の取り組みを知ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイガーモブ(株)C00に「タイガーモブの理念、やっていること」「自分達にできることをやることの大切さ」を語っていただく</li> </ul> <p>○自分達にできることは何か考える。</p> <p>「4・5年生で経験してきたことを、問題解決に生かせないだろうか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで検討したことを全体で共有し、方向性を決める</li> </ul>	<p>◇Zoom もしくは対面で実施する</p> <p>◇タイガーモブ(株)C00 に植林の活動について触れてもらい、植林活動に寄付できることを知らせておく</p> <p>◇これまでの学習を想起させながら、バリのカカオの良さも伝わる方法を検討させる</p>		
16 ・ 17	<p>○具体的な方法を決め、実行への道筋を決める</p> <p>「どんな準備が必要だろうか」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウドファンディングの返礼品に適したものを検討し、決定する</li> <li>・クラウドファンディングのコースを決定する</li> <li>・準備の仕方を知り、役割を決める</li> </ul>			<p>◇カカオのできるもの例</p> <p>カカオパウダー（レシピセット）、カカオアロマ、ボデー</p>

				ローション、ボディースクラブ、香水
18 19	<p>○クラウドファンディングの準備をする 「クラウドファンディングを成功させるために、どのようにプレゼンをしたらよいだろうか」</p> <p>・クラウドファンディングに協力してほしいことを伝えるプレゼンの準備をする</p>	<p>◇プレゼン用スライドのフォーマットを提示し、児童がコメントを入れる程度とする 6~7 枚程度のスライドを全員で分担する。</p> <p>①夢 ②なぜそのような夢をもつのか ③返礼品の説明 ④寄付されたものはどうなるか</p> <p>◇ プレゼンは動画で Classroom などを使って全校に周知できるようにする</p>	<p>どんな思いでプレゼンを作成したか</p> <p>何を伝えたいか</p>	
20 23	<p>○返礼品の準備と、全校への取り組み報告の準備をする</p> <p>「バリ島のカカオ農家が抱える課題と、自分たちが行っている活動を、全校に伝えよう」</p> <p>・商品の準備と、自分達が学んだことを伝えるプレゼンやクイズなどを作成する</p>			※同時にクラウドファンディングを実施
24 25	<p>○文化祭でブースを出す</p> <p>・商品の引換を行う</p> <p>・「バリ島の自然を守ろう」のプレゼンとクイズを行う</p>	◇店舗で映像を撮っておく	バリのカカオの良さを伝えるために、どのような工夫をしましたか	◇得た利益はタイガーマーブ経由でバリのカカオ農家に有効に使っていただく (植林活動に寄付)
バリ島での寄付金を使った植林活動の様子を映像に収めておく (タイガーマーブ(株)に依頼)				
26 27	<p>○どのようにお金を得たかをまとめる</p> <p>「自分たちの活動を報告しよう」</p> <p>・現地の方々が分かるように英語や写真、映像などで自分たちの活動をまとめる</p>	<p>※英語科と連携</p> <p>◇挨拶はインドネシア語に挑戦するよう促す</p> <p>◇1 分程度のスライドになる</p>		

		ようにする		
28 ～ 30	<p>○カカオ農家の方へ、自分たちの取り組みを英語で発表する</p> <p>○農家の方からコメントをいただく</p> <p>○これまでの学習を振り返りながら、バリ島のカカオを使ったチョコレートフラペチーノを作る</p> <p>○基金によって寄付されたものを知る（寄付金がどのように使われたかをまとめたもの映像で観る）</p> <p>○学習全体を振り返る</p>	<p>◇農家の方と Zoom でつながる ※英語科と連携</p> <p>◇Zoom で現地とつながりながら乾杯する</p> <p>◇アレルギーなどの対応は事前に行っておく</p>	<p>学習全体を通して、感じたことは何ですか</p>	